



・ 薩摩のさつま

LOGO MARK DESIGN MANUAL



01. 基本デザインエレメント

- 01-0 ロゴマークの意味
- 01-1 ロゴマーク 使用パターン
- 01-2 ロゴマーク 使用最小サイズ
- 01-3 周囲のスペースのとり方
- 01-4 ロゴマーク 表示色
- 01-5 ロゴマーク 表示色パターン
- 01-6 特別表示使用例

02 ロゴマークの誤りやすい使用例

- 02-1 誤りやすい使用例
- 02-2 誤りやすい使用例

01 基本デザインエレメント

基本デザインエレメントとはマークや文字の表示色等の視覚イメージを形成する要素の事です。ロゴマークの使用にあたっては、それぞれの基本デザインエレメントの設定意図を理解し、誤ったイメージでの使用は行わないようにしてください。

注意

ロゴマーク使用の場合は必ず MANUAL を読んで頂き、
基本は MANUAL 添付 CD のデータを使用ください。



01 基本デザインエレメント

01-0

ロゴマーク 使用パターン

ロゴマークの意味

薩摩のさつま町の元気を発信する旗印としてのロゴマーク。モチーフとなるタケノコは、さつま町の特産品であり、二本の力強いタケノコが地域の人々が向き合い、町を盛り上げる様子を表し、垣根を越えた様々な業種の人々の結束力によって作られているブランドであることを表している。タケノコの間には、町の中心部を流れる川内川をイメージし、全国有数のホテルの観光地としてホテルが乱舞するようすを表現している。昭和書体の鬨龍フォントを使用した「薩摩のさつま」は、縦・横読むことができ、薩摩藩を表す丸に十の字のイメージを持ち、また二本のタケノコが黒牛の角にも見えることから、畜産のまちをイメージなども発信している。



色について

ブランドを発信する「じょじょん熱い想い」を色で表現しています。「赤」は情熱的、動的、興奮のカラーであり、エネルギーの発散をイメージする前進色であり、さつま町の若手有志、事業者らの“想い”が重なり、色濃くなったものを表現しています。

01 基本デザインエレメント

01-1

ロゴマーク 使用パターン

ロゴマーク使用の場合のパターンは下記パターンとします。

縦横比率はいかなる場合でも変更しないでください。

カラーの場合



グレースケールの場合



基本デザインエレメントとはマークや文字の表示色等の視覚イメージを形成する要素の事です。

ロゴマークの使用にあたっては、それぞれの基本デザインエレメントの設定意図を理解し、誤ったイメージでの使用は行わないようにしてください。

01 基本デザインエレメント

01-2

ロゴマーク 使用最小サイズ

ロゴマークを使用する場合、ロゴマークが読めないほど小さく表示すると、意図が的確に伝わらない場合があります。
下記限界値より大きくご使用ください。



基本デザインエレメントとはマークや文字の表示色等の視覚イメージを形成する要素の事です。

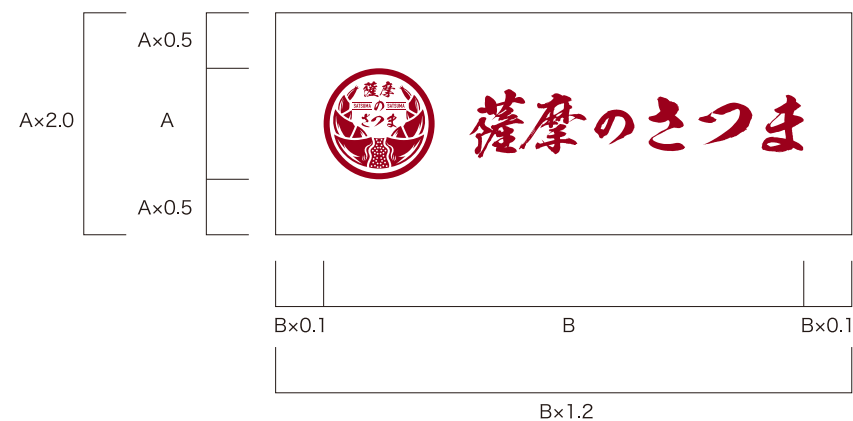
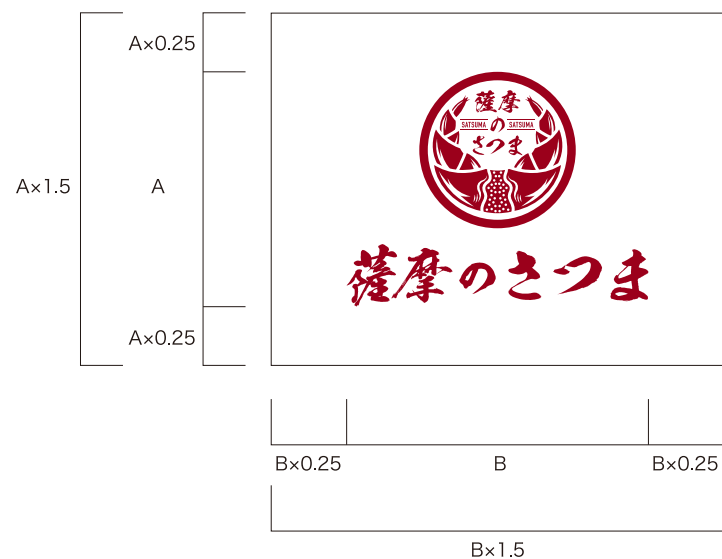
ロゴマークの使用にあたっては、それぞれの基本デザインエレメントの設定意図を理解し、誤ったイメージでの使用は行わないようにしてください。

01 基本デザインエレメント

01-3

周囲のスペースのとり方

ロゴマークの視認性を確保するため、
ロゴマークの周囲に一定の文字や図版から
下記の通りクリアスペース（余白）を必要とします。



基本デザインエレメントとはマークや文字の表示色等の視覚イメージを形成する要素の事です。

ロゴマークの使用にあたっては、それぞれの基本デザインエレメントの設定意図を理解し、誤ったイメージでの使用は行わないようにしてください。

01 基本デザインエレメント	01-4	ロゴマーク 表示色
----------------	------	-----------

表示色は、印刷媒体（印刷物や WEB ページ等）や製版方法（四色分解や特色使用等）の違いにより、全く同一の色表示は困難なものです。しかし表示色はマーク形状やロゴよりも、時として人々に印象づけるものとなります。したがってマーク使用者は誤ったイメージの伝達を行わないように、表示色の再現につとめなければなりません。フルカラー印刷物用に4色分解による色指定も記してありますが、これはあくまでも目安です。

※このページの表示色につきましても目安としてとらえてください。
 なお空間（下地）に用いる色は原則白色系（淡色系）です。紙媒体に使用する場合は紙の色。
 下地の色が暗い色での使用は 01-5 参照。



DIC No.	 DIC 2486	系統色名	 こい黄みの赤
マンセル値	 5.7 R 3.1/9.8	HTML	 #8E1728
4色分解による 色設定の目安	 C : 0 % M : 98 % Y : 83 % K : 46 %	RGB 値	 R : 142 % G : 23 % B : 40 %

 →  K 85%

基本デザインエレメントとはマークや文字の表示色等の視覚イメージを形成する要素の事です。
 ロゴマークの使用にあたっては、それぞれの基本デザインエレメントの設定意図を理解し、誤ったイメージでの使用は行わないようにしてください。

01 基本デザインエレメント

01-5

ロゴマーク 表示色パターン

ロゴマークは表示色によってその設定意図を全て伝達できるものです。

しかし印刷仕様によって使用する色数が限られている場合や、地色が鮮やかだったり暗かったりする場合などがあると思います。

そのために、以下のような表示方法も可能です。

ネガティブ(暗転)表示

- ▼ 暗い色調でのレイアウトの際に使用できます。
できるだけ一番見やすい表示色をご使用ください。



カラー反転表示

- ▼ 背面が指定表示色での
表示の際にご使用できます。



黒色(スミ1C)表示

- ▼ 指定表示色での表示が困難な場合は
黒色で表示することが可能です。



※基本的には指定表示色を使用すること

白色(1C)表示

- ▼ 表示する媒体により表示が
困難な場合のみ表示することが可能です。



※基本的には指定表示色を使用すること

※上記はあくまでも地色に対して一番見やすい表示色の説明であり、必ずしも上記の表示をしなければならないという意味ではありません。

基本デザインエレメントとはマークや文字の表示色等の視覚イメージを形成する要素の事です。

ロゴマークの使用にあたっては、それぞれの基本デザインエレメントの設定意図を理解し、誤ったイメージでの使用は行わないようにしてください。

01 基本デザインエレメント

01-6

特別表示使用例

空間や下地に濃淡色や写真等の上にもどうしても表示しなければならぬ指定表示色でははっきり表示できない場合は
ロゴマークの周りにはっきり表示できる程の枠を付けて表示してください。縁取り線とは違いますので注意してください。
この表示使用の場合はできる限りイメージが変わらない様に注意してください。



※ 上記はあくまでもほんの一例です。必ずしも上記の表示をしなければならないという意味ではありません。但し枠（マド）の色は白色のみとする。

※ 枠（マド）に関して、ロゴがはっきり表示できるサイズで表示することを原則とし、枠（マド）サイズや表示方法（例：ぼかしなど）には特に制限を設けていませんが、視認性をご考慮いただき使用ください。

基本デザインエレメントとはマークや文字の表示色等の視覚イメージを形成する要素の事です。

ロゴマークの使用にあたっては、それぞれの基本デザインエレメントの設定意図を理解し、誤ったイメージでの使用は行わないようにしてください。

02 誤りやすい使用例

ロゴマークを使用するにあたり、誤りやすいと思われる例になります。

ロゴマークは正しく使用されてはじめてその設定意図の伝達が行われますので、必ずこれらを参照し、誤ったイメージの伝達を行わないようにしてください。



02 誤りやすい使用例

02-1

ロゴマークの誤りやすい使用例

空間や下地に濃淡色や写真等の上になんとしても表示しなければならない指定表示色でははっきり表示できない場合は
 ロゴマークの周りにはっきり表示できる程の枠を付けて表示してください。縁取り線とは違いますので注意してください。
 この表示使用の場合はできる限りイメージが変わらない様に注意してください。

✕



薩摩のさつま

A. 形を変形している

✕



薩摩のさつま

B. 表示色が違う

✕



薩摩のさつま

C. ロゴを変えている

✕

薩摩のさつま



D. ロゴとマークの位置を変えている

✕



薩摩のさつま

E. フチどりをしている

✕

薩摩のさつま
Kagoshima

F. 他の要素と接近して使用

ロゴマークを使用するにあたり、誤りやすいと思われる例になります。

ロゴマークは正しく使用されてはじめてその設定意図の伝達がおこなわれますので、必ずこれらを参照し、誤ったイメージの伝達を行わないようにしてください。

02 誤りやすい使用例

02-2

ロゴマークの誤りやすい使用例

空間や下地に濃淡色や写真等の上にもどうしても表示しなければならなく指定表示色でははっきり表示できない場合は
 ロゴマークの周りにはっきり表示できる程の枠を付けて表示してください。縁取り線とは違いますので注意してください。
 この表示使用の場合はできる限りイメージが変わらない様に注意してください。

✕



G. グラデーション色を使用している

✕



H. 柄を付けて使用している

✕



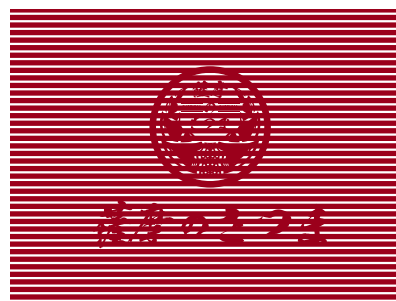
I. 別の要素を付け加えている

✕



J. 地色同系色にロゴマーク同系色

✕

K. 地色柄色にロゴマーク同系色
※ 特別表示使用を参照

✕



L. 地色淡色にネガティブ表示

ロゴマークを使用するにあたり、誤りやすいと思われる例になります。

ロゴマークは正しく使用されてはじめてその設定意図の伝達がおこなわれますので、必ずこれらを参照し、誤ったイメージの伝達を行わないようにしてください。